

別紙 メディカルタイムアウト運用概要

1 目的

熱中症事故防止のため、試合中に選手・審判員・TO が水分補給及び身体冷却を行う時間を確保する。

2 実施対象

必要と認めた大会で実施する。適用の有無は大会要項又は代表者会議で周知する。

3 運用

- ・各クォーターの途中で大会要項に定めるタイミングの最初のボールデッドで 30 秒間実施する。
- ・チームタイムアウトには数えない。
- ・選手は速やかにベンチへ戻り、水分・塩分補給及び身体冷却を行う。
- ・審判員及び TO も給水・身体冷却を行う。

4 留意事項

- ・本制度は熱中症予防を最優先とする安全措置である。
- ・コーチは必要最小限の声掛けとし、給水・冷却を優先する。
- ・終了後は速やかに試合を再開する。

5 大会責任者

危険と判断した場合は、試合時間変更、中断又は中止等の措置を講じる。